

## 企業からのテーマに対し150件超のデザイン提案が集結、11件のマッチングが決定 2021年度「東京ビジネスデザインアワード」テーマ賞を発表

2月8日(火)の最終審査会に向け、企業とデザイナーの協業が開始

東京都内の中小製造業活性化策として東京都が主催し、公益財団法人日本デザイン振興会(会長:川上元美、所在地:東京都港区)が企画・運営を行う東京ビジネスデザインアワードは、本日2021年度のテーマ賞11件の受賞を発表しました。

東京ビジネスデザインアワードは、東京都内の中小企業の持つ技術や素材等をテーマにデザイナーから新規用途開発とビジネス全体のデザイン提案を募集、両者をマッチングして製品・サービスの実現化を目指すコンペティションです。各社の持つ技術や素材など、12件のテーマに対し寄せられた提案から、審査委員会による一次審査、テーマ選定企業を交えた二次審査を経て、今年度は11件がテーマ賞として選出されました。

### 2021年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞(11件)→別紙参照

2012年に開始し10回目の節目を迎えた本年度のアワードは、前回に続き150件を超える多くの提案が全国から寄せられました。コロナ禍において私たちの生活の在り方や意識が大きく変化していく中、日々の暮らしの一コマを彩るようなプロダクトや、人とのコミュニケーションに着目したサービスなど、時代のニーズに即した提案が数多く寄せられました。

### 2021年度のアワードスケジュール

2021年4月14日(水)	概要発表・企業からのテーマ募集開始
9月6日(月)	テーマ発表・デザイナーからの提案募集開始
11月3日(水・祝)	デザイン提案締め切り
11月上旬	提案一次審査／企画書によるデザイン提案審査
11月下旬	提案二次審査／企業と共にテーマ賞の選定
2022年1月12日(水)	▶テーマ賞発表
2月8日(火)	提案最終審査・結果発表

以降、提案の実現化に向けて協業開始

### 提案最終審査について

テーマ賞を受賞した11件の提案に対する最終審査は、2022年2月8日(火)に実施される提案最終審査会にて、受賞デザイナーによるプレゼンテーション形式で実施されます。当日はデザイナーのプレゼンテーション後に審査を行い、最優秀賞(1件・賞金50万円\*)、優秀賞(2件・賞金各10万円\*)を決定、発表します[\*企業・デザイナーそれぞれに同額を贈呈]。その後、企業とデザイナーは提案の実現化に向けて協業を進めます。

※提案最終審査会は、非公開にて実施いたします。受賞結果詳細は、東京ビジネスデザインアワードのホームページ等で発表する予定です。



2020年度提案最終審査会はオンラインによるプレゼンテーション審査を実施

# 別紙:2021年度 東京ビジネスデザインアワード テーマ賞一覧(11件)

各テーマの詳細は、公式サイトをご覧ください。 <https://www.tokyo-design.ne.jp/award.html>

## 企業テーマ1:

木材を木ダボでつなげてつくるエコな「木質素材」  
株式会社長谷萬(江東区)

### 提案:

DLTの製法を応用したプロダクトとそのブランド展開  
荒木宏介(デザイナー)【STUDIO KOSUKE ARAKI】



## 企業テーマ2:

電子回路とプラスチックの「設計・試作・加工技術」  
泰興物産株式会社(立川市)

### 提案:

光を使ったウェルネスプロダクトの提案  
井下恭介(デザイナー)、増谷誠志郎(デザイナー)【SANAGI design studio】



## 企業テーマ3:

大小多彩に加工できる高度な「メタル加工技術」  
株式会社葵製作所(八王子市)

### 提案:

板金加工のサンプル帳として機能するプロダクトブランドの提案  
稲葉太郎(プロダクトデザイナー)【やまのデザイン】



## 企業テーマ4:

マグネシウム合金の高精度な「切削加工技術」  
セキダイ工業株式会社(大田区)

### 提案:

切削加工で作る金属の卓上小物のプロダクト  
大木陽平(デザイナー)【side inc.】

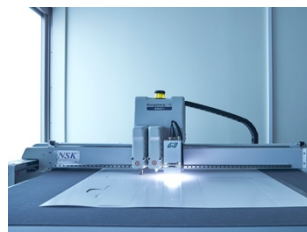


## 企業テーマ5:

糊貼り不要、再使用も可能な「紙器設計技術」  
株式会社協進印刷(世田谷区)

### 提案:

紙器設計技術を活用したブランディング提案  
増谷誠志郎(デザイナー)、井下恭介(デザイナー)【SANAGI design studio】



## 企業テーマ6:

広色域の印刷表現と立体的質感を表現する「印刷技術」  
株式会社新晃社(北区)

### 提案:

特殊印刷加工技術を応用したプロダクトと実験ブランド開発  
歌代 悟(クリエイティブディレクター / デザイナー)



企業テーマ7:

さとうきびの搾りかすから生まれた「サステナブル素材」

株式会社Rinnovation(文京区)

▼  
提案:

資源循環を実現するサステナブル・アパレルブランド戦略

小林 諒(デザイナー)【株式会社Onesal】、上田和実(プランナー)、武市美穂(デザイナー)  
【株式会社ナディア】



企業テーマ8:

アパレル向け生地を活用したオリジナル「製本加工技術」

株式会社新里製本所(文京区)

▼  
提案:

「愛着と記憶」をテーマにしたプロダクト

星川雅未(デザイナー)、上田和実(プランナー)、森 修(マーケティングコンサルタント)、秋山カズオ(コミュニケーションディレクター)【太陽と笑顔】



企業テーマ9:

航空・宇宙業界でも採用される高度な「工業ゴム精密加工技術」

株式会社東金パッキング(東村山市)

▼  
提案:

吸音スポンジ加工技術で実現する、快眠サポート寝具の提案

岩淵修学(ビジネスデザイナー)【グーグル合同会社】、徳岡淳司(コピーライター)、山本しおり(キュレーター)、榎木勇人(プランナー)【日本オラル株式会社】



企業テーマ10:

業界の未来を担う「裂地袋物縫製技術」

有限会社プレジール(世田谷区)

▼  
提案:

形を変えて想いを繋ぐ、裂地のアップサイクルシステム

井下恭介(デザイナー)、増谷誠志郎(デザイナー)【SANAGI design studio】



企業テーマ12:

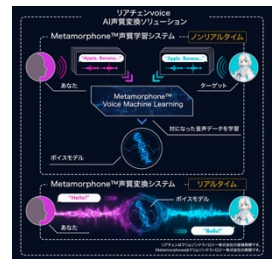
ユーザーの声をリアルタイムに変換する「AI声質変換技術」

クリムゾンテクノロジー株式会社(世田谷区)

▼  
提案:

「AI声質変換技術」を活用した幼児向け玩具提案

今井裕平、木村美智子、田中直人、片山諒、有木陽美、山下蓮佳(デザイナー)【株式会社kenma】



提案審査の結果、以下のテーマは「該当なし」となりました。

企業テーマ11 :災害に強く安全性の高いビル外壁の「完全不燃化技術」FSテクニカル株式会社(葛飾区)

## 「東京ビジネスデザインアワード」主な提案実現事例

これまでにマッチングした企業とデザイナーによる提案実現事例は20件以上。  
マッチングから新規事業の立ち上げへの展開や海外への進出やなど、実績を重ねています。

### 「MASKING COLOR」 2012年度 テーマ賞

太洋塗料株式会社[大田区] × 小関隆一[RKDS]

乾くと剥がせる保護膜を作るための産業用塗料を、一般向けの「塗って剥がせる水性絵の具」として発売。これまでになかった新感覚の塗料として話題を呼びヒット商品となる。2015年にマスキングカラーPROを発表。

<https://maskingcolor.com/>



### 「FROM NOWHERE」 2014年度 最優秀賞・テーマ賞

カドミ光学工業株式会社[日野市] × 三浦秀彦、久保井武志[クラウドデザイン]

光学ガラスの特徴を生かした無宗教式にまつる「祈りの道具」。少子化や核家族化に伴って墓や仏壇を取り巻く環境が変わる中、現代のライフスタイルに合った新しい供養の様式を提案している。

<http://www.fromnowhere.jp>



### 「irodo」 2017年度 最優秀賞・テーマ賞

株式会社扶桑[葛飾区] × 榊原美歩[株式会社GoodTheWhat]

さまざまな生地素材にアイロンなしで貼れる転写技術を用い、ユーザーが気軽にDIYやリメイクに活用できるシート。熱源を使わないため年齢を問わずに楽しめる。「生地をカスタマイズする」という今までにない新しい文化を発信している。

<https://irodo.tokyo/>



### 「香の具」 2018年度 優秀賞・テーマ賞

GRASSE TOKYO株式会社[江東区] × 清水覚、山根準、山根芽衣、安次嶺彩香

100%天然のエッセンシャルオイルと塗料を混ぜ合わせた新しい絵の具ブランド。絵の具の色を混ぜるように、自分で調香して、香りのしゅみを学ぶことができる。ブレンドという切り口で、香りを楽しみ生活に取り入れるきっかけを提案している。

<https://kanogu.tokyo/>



### 「METALFACE」 2018年度 最優秀賞・テーマ賞

株式会社技光堂[板橋区] × 今井裕平、林 雄三、木村美智子、鈴木杏奈 [kenma Inc.]

樹脂素材に金属調の特殊印刷を施す技術を多面的に生かした、ビジネスモデルの提案。次世代のプロダクトデザインの課題を解決する画期的な技術で、現在、IT プロダクト向けのインターフェイス「METALFACE」として、プロジェクトが進行中。

<https://www.metalface.tokyo/>



### 「PageBase」 2019年度 テーマ賞

株式会社研恒社[千代田区] × 今井裕平、林 雄三、高橋良弘、鈴木杏奈、鄭炫采

[kenma Inc.]

企業の持つ技術を応用し、新規プロダクトとサービスにより新たな市場をつくり発展させていく提案。現在、スライド式ルーズリーフバインダー「SlideNote(スライドノート)」と、自分専用のオリジナルノート用紙を購入できるECサイト「Paper&Print」を展開中。

<https://www.pagebase.tokyo/>



全ての実現事例はオフィシャルサイトに公開しています。

<https://www.tokyo-design.ne.jp/example/>